

特別支援学校のセンター的機能を活用した訪問相談チェックシート(小・中学校用)

学 校 名		校 長 名	
ふりがな 児童生徒氏名 ※ 差し支えなければご 記入ください。	 男 ・ 女		
	年齢()歳	年 組	平成 年 月 日生
担 任		特別支援教育コーディネーター	

< 関係機関 > 児童生徒が相談等で関わりや相談予定があれば ○をつけて、() は名称を書いてください。

特別支援教育相談センター（巡回相談、教育相談、就学相談、通級相談、早期相談） 特別支援学校（ ）
 特別支援教室（ ） 幼児教育センター 総合療育センター 子ども総合センター 少年支援室（ ）
 発達障害者支援センター「つばさ」 病院（ ） 児童発達支援センター（ ）

< 相談事項・主訴 > 特に気になることを1つ記入してください。

< 実態 > 該当する項目にチェック ☐ をしてください。(複数可)

【学習面】 10 項目

	該当学年の学習の理解が難しい。		文章を読んで内容を理解することが難しい。
	黒板や教科書の文字を視写するのに時間がかかる。		文章を書くことが苦手である。
	教師の一斉指示の理解が難しい。		計算が苦手である。
	自分の言いたいことを順序立てて話すことが苦手である。		基本的な図形の概念が理解できない。
	文章を音読することが難しい（漢字・ひらがな・助詞・発音）。		学年相応の表現力で絵を描くことが難しい。

【行動面】 10 項目

	教師の指示に従って行動することが難しい。		こだわりがある。(予定、環境、興味、勝敗、その他)
	集団の活動に参加しないことがある。		いつも行動が遅れがちである。
	授業中に席を立ったり、椅子をガタガタする等、落ち着きがない。		静かにしなければいけない場面で騒ぐ。
	危険なことをする。		行動の始めと終わりの切り替えが難しい。
	他者を叩いたり、蹴ったりする。		みんなの注目をひくための行動をする。

【対人面】 10 項目

	人の話を注目して聞くことが難しい。		自分のペースでおしゃべりをする。
	教師との間でことばや気持ちのやりとりが苦手である。		人がルールを守らないことをひどく怒る。
	子ども同士の間でことばや気持ちのやりとりが苦手である。		休憩時間に子ども同士より、大人と関わりたがる。
	友だちとの関係作りが下手である。		叩かれた、意地悪をされた等勘違いすることがある。
	一人でいることが多い。		人の嫌がることを言ったり、したりする

【生活面】 8 項目

	整理整頓が苦手である。		体調不良をよく訴える。
	忘れ物や物をなくすことが多い。		食生活に課題がある（朝食、偏食、小食、過食）。
	係活動や掃除に取り組まない。		感覚が過敏・鈍感である（音、光、匂い、温度、皮膚感覚等）。
	遅刻・欠席が多い。		上靴をきちんと履かない。服装が乱れている。

【運動面】 4 項目

	手先が不器用である。		ダンス、体操等、運動の模倣が苦手である。
	整列時「気をつけ」で、静止して立っておくことが苦手である。		ボール運動、縄跳び等の協調運動が苦手である。

* 上記以外で気がかりなことがあればお書きください。